

2021年度の連携・協働活動の進捗状況

【目 次】

1. 2021年度のスケジュール・・・・・・・・・・・・・・・・	P2
2. つばさ北小学校（1）～（2）・・・・・・・・・・・・	P3
3. 東京デザイン専門学校・・・・・・・・・・・・・・・・	P5
4. 本田航空（株）の維持管理作業の報告・・・・・・・・	P12
5. マーケットリサーチの協議結果・・・・・・・・・・・・	P16

1. 2021年度のスケジュール

●前回報告（6月4日）からの進捗について報告します。

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
マーケット リサーチ	20日(火)：アリ オ上尾 22日(木)：A高 校	21日(金)：川島町 26日(水)：O市理 科・環境教育研究部 会		15(木)：S財団					9日 ：エコプロ2021			
協働・ 連携	つばさ北 小学校	10日(月)：環境学習 ① 12日(水)：環境学習 ②	22日(火)：環境学習 ③			13日(月)： 環境学習④				●：環境学習④→ ⑤ (サクラソウ移植 等)		
	学校関係 桶川西高校	29日(祝・木) かわじまはるか ぜウォーク (中止)					23日(土) (予備日24日(日)) 秋イベント：科学部・ 放送部協力依頼	23日(祝・火) ：川島町農業商工 祭(中止)				
	専門 門ゼ東京 学院	26日(水)：事前打合 せ	15日(火)：オリエン テーション	6日(火)：成果 発表			23日(土) (予備日24日(日)) 秋イベント：成果反映	表彰式				
	NPO・ 民間企業 等		6日：本田航空(除 草)	13・18日 ：本田航空(除 草)	46日 ：(公助)サイ サン 環境保全基金 助成申請	24日 ：アリオ上尾 25日 ：本田航空(除 草)	4日：本田航空(除 草) 8日：アリオ上尾(チ ラシ設置) 20日 ：埼玉県高校生物研究	11日： 大和ハウス(予備 日12日)				
適宜実施												

※今後、協働・連携は、新型コロナウイルスの感染状況を考慮して、おおよそ1週間前を目安に実施の判断をしていきます。

- 本田航空(株)に上池の通路沿いの一部と中池②チガヤ群落を7月と10月の年2回除草していただきました(p12~14参照)。
- アリオ上尾において、秋イベントのチラシ設置及び太郎右衛門の場所の紹介を実施していただきました。

■チラシ設置及び太郎
右衛門の紹介状況



床に設置の地図に場所の紹介

2. つばさ北小学校（1）

- 『荒川の草花を育てようプロジェクト』に参加している学校の児童が、太郎右衛門自然再生地の自然に対して一層の理解を深めることができるように、現地で3回目の環境学習を、下記の日程で実施しました。

➤6月22日（火）9：45～12：10 水生生物観察と自然を守る体験

自然再生地で水生生物観察と自然を守る体験（外来植物除去）の体験活動を行いました（参加児童数17名）。

【対応者】堂本委員長・荒木委員・事務局（3名）

【スケジュール】

時 間	内 容
9:45	バス ハツ保公民館→自然再生地駐車場（中池）
10:00	■オリエンテーション ・開会挨拶・スタッフ紹介 ・プログラムの流れと注意点
10:10	徒歩移動（駐車場→自然再生地（中池））
10:20	■体験活動①「水生生物観察」 ・自然再生地の見学と旧流路の解説 ・びんどうの回収、観察 ・びんどうに入った生物のうち、主だった種を解説
11:10	■体験活動②「自然を守る体験」 ・オオブタクサ、セイタカアワダチソウの見分け方や抜く理由を説明 ・オオブタクサの芽生え、セイタカアワダチソウの引き抜き
11:30	■記念撮影 ■閉会挨拶
11:35	徒歩・バス移動（自然再生地（中池）→学校）

【実施状況】



はじめの挨拶



びんどうの回収



水生生物観察



植物についての解説



外来種の引き抜き作業



記念撮影

2. つばさ北小学校（2）

- 『荒川の草花を育てようプロジェクト』に参加している学校の児童を対象に、太郎右衛門自然再生に必要な荒川の草花のたねの確保に向けて、4回目の環境学習を下記の日程で実施しました。

➤9月13日（月）13：05～13：50 荒川の草花の株分け・移植

つばさ北小学校で荒川の草花の株分け・移植の体験活動を行いました(参加児童数17名)。

【対応者】堂本委員長・事務局（3名）

【スケジュール】

時 間	内 容
13：05	■オリエンテーション ・開会挨拶・スタッフ紹介 ・（説明）荒川の草花プロジェクトの復習 ・（観察）荒川の草花の観察 ・（説明）たねの取り方、保管の仕方
13：15	■説明 株分けをする理由と方法 ・荒川の草花の株分けを行う理由 ・株分けの方法について
13：20	■体験活動「荒川の草花の株分け・移植」 ・プランター内の株を掘り取る。 ・掘り取った株を花壇に移植する。
13：50	■記念撮影 ■閉会挨拶

【実施状況】



はじめの挨拶



オリエンテーション



草花の観察



掘り取り



移植作業



記念撮影

3. 東京デザイン専門学校

- テーマ : デザインによる問題解決 ～デザインの力で「荒川太郎右衛門自然再生地」の価値を高める～
- 課題 : 「2021年秋イベントの企画デザイン」
- 受講者 : 東京デザイン専門学校ビジュアルデザイン科3年生Aクラス18名、Bクラス17名 計35名
- 当該講義 : 70分授業×2コマ×全11回 計1,540分

※昨年は個人課題としていました。今回は、昨年の履修後アンケート結果を踏まえ、グループワーク形式で行われました。

- 授業期間 : 第1期後半：6月15日（オリエンテーション）～7月6日（成果発表）、表彰式：11月頃（未定）※現地視察はナシ



2021年6月15日 オリエンテーション



2021年7月6日 成果発表

3. 東京デザイン専門学校

●課題は「2021年秋イベントの企画デザイン」で、各クラス3～4名の5グループ（計10グループ）で取り組んでももらいました。

■学生に与えられた「課題設定」

デザイン研究 2021

荒川太郎右衛門地区自然再生事業のプロモーション

VD3_1 期

テーマ： デザインによる問題解決
～デザインの力で「荒川太郎右衛門自然再生地」の価値を高める～

課 題：『2021 年 秋イベントの企画デザイン』

- ☐ イベントの企画立案
- ☐ 広報デザイン（メディアは自由）
- ☐ イベントツールデザイン

イベント概要：

実施日／2021 年 10 月 23 日（土）10～12 時 ＊雨天予備日 10 月 24 日（日）
対象者／主に小学生親子
参加者数／50 名程度（実績）
イベントスタッフ／5 名程度（少人数で運営）+本校学生ボランティア
参加費／参加者一名につき 500 円

企画のポイント：

- ☐ 荒川太郎右衛門地区自然再生事業における取り組み広報、自然再生地の認知拡大、魅力向上につながることを念頭に企画立案する。
- ☐ 感染症拡大防止に配慮したニューノーマルなイベントであることが望ましい。
- ☐ イベント費用は参加費で賄うものとするが、追加資金を調達する提案も可。
- ☐ 広報スペースとして、ショッピングモール「アリオ上尾」の店舗を活用した企画とする。
- ☐ 今回の連携講義は、埼玉版 SDGs の重要テーマである「未来を創る人材への投資」「埼玉の豊かな水と緑を守り育む」としても、外部発信を行う予定。
- ☐ 次の 2 項目について、必ず明記すること
 - ・荒川太郎右衛門地区自然再生事業
 - ・荒川太郎右衛門地区自然再生協議会と東京デザイン専門学校 2021 年度ビジュアルデザイン科 3 年生との連携企画です
- ☐ 言語は日本語
- ☐ 協議会事務局から提供された写真や映像を使用することができる
- ☐ キャラクター「たろえもん」の使用も可

評価ポイント基準：

アイデア／ 独創性や斬新さがあり、興味をひく内容になっているか。
デザイン／個々のデザイン及び、トータルデザインに優れているか。
企画／細部まで配慮されているか。全体にまとまり感があるか。
実現性／実現性が高い内容か。

提出課題： ① 企画プレゼン A クラス／6 月 22 日（火） B クラス／6 月 23 日（水）

- ☐ 企画プレゼン用データ（PDF）
 - ・イベント名称／ロゴデザイン
 - ・実施概要
 - ・狙い
 - ・制作物の企画（イベントツール、広報 他）／デザインイメージ（ラフ）

② 最終プレゼン A B クラス 合同／7 月 6 日（火）

- ☐ プレゼン用データ（PDF）
 - ・イベント名称／ロゴデザイン
 - ・実施概要／イベントコンセプト
 - ・イベント内容 詳細
 - ・イベントツールデザイン
 - ・広報企画デザイン
- ☐ デザイン成果物のオリジナルデータ

スケジュール：「デザイン研究_1 期スケジュール」参照のこと

- | | |
|---------------|---------------|
| 01) オリエンテーション | 06) 企画修正・制作 |
| 02) プレスト | 07) 制作 |
| 03) 企画立案 | 08) 制作 |
| 04) プレゼンデータ作成 | 09) 制作 |
| 05) 企画プレゼン | 10) プレゼンデータ作成 |
| | 11) 最終プレゼン |

3. 東京デザイン専門学校

- 2021年7月6日（火）に「荒川太郎右衛門自然再生事業のプロモーション」を題材とした課題の成果発表会が実施されました。
- Aクラス：5作品、Bクラス：5作品の計10作品について学生たちから提案がありました。
- 協議会からは、堂本委員長に加えて協議会運営事務局4名、計5名が参加しました。
- 評価方法は、①アイデア ②デザイン ③企画 ④実現性（協議会における活用）の4項目により課題を評価し、採点方法は5段階評価で20点満点としました。
- 評価・選考の結果、10作品の中から、計6作品を表彰対象（最優秀賞1作品〔採用提案〕、優秀賞4作品、特別賞1作品）としました。

2021東京デザイン専門学校・荒川太郎右衛門地区自然再生事業プロモーションの評価結果（案）

クラス	番号	提案タイトル	評価結果
A	01	たろうえもんグラフィアー	—
A	02	いきものカードあわせ	優秀賞
A	03	カワラナデシコとタイムカプセル	—
A	04	荒川探検隊	優秀賞
A	05	まぼろしのいきものをさがせ！	優秀賞

クラス	番号	提案タイトル	評価結果
B	01	秋のたろうえもん祭り	優秀賞
B	02	荒川自然大発見レース	特別賞
B	03	荒川クリーン大作戦	最優秀賞
B	04	たろたろアドベンチャー	—
B	05	たろえもんBINGO	—

3. 東京デザイン専門学校

■Aクラス

優秀賞

いきものカードあわせ

いきもの
カードあわせ

ヒントを手がかりに荒川に住む生き物たちが
描かれたカードを探しだせ！

2021
10 / 23 (土)
10:00-12:00
会場：荒川太郎右衛門再生地

*雨天予備日 10/24(日)

【参加費】 1人500円 【服装】 長袖、長ズボン

【持ち物】 飲み物、マスク 【注意】 荒川太郎右衛門自然再生地は、自然再生を目指しています。たくさんの生き物をご愛いただけますが、生き物を持ち帰ることはご遠慮いただいています。

【申し込み・お問い合わせ】
荒川太郎右衛門地区自然再生協議会運営事務局
https://www.ktr.mlit.go.jp/arajo/arajo_index025.html
TEL: 049-220-0145

カードが揃うと
イラストが完成するよ！

申込・問い合わせ先 / 荒川太郎右衛門地区自然再生協議会事務局
国土交通省関東地方整備局 荒川上流河川事務所内
〒350-1124 川越市横町 3-12
TEL: 049-220-0145 / FAX: 049-247-9850 / E-MAIL: ktr-tarou@mlit.go.jp
【主催】 荒川太郎右衛門自然再生協議会
【後援】 国土交通省関東地方整備局 荒川上流河川事務所

荒川探検隊

荒川探検隊

～荒川に生息するモンスターたちを調査せよ！～

2021 **10.23 (土)** ※雨天予備日 10.24(日)
時間 / 10:00-12:00 場所 / 荒川太郎右衛門自然再生地

申込・問い合わせ先 / 荒川太郎右衛門地区自然再生協議会事務局
国土交通省関東地方整備局 荒川上流河川事務所内
〒350-1124 川越市横町 3-12
TEL: 049-220-0145 / FAX: 049-247-9850 / E-MAIL: ktr-tarou@mlit.go.jp
【主催】 荒川太郎右衛門自然再生協議会
【後援】 国土交通省関東地方整備局 荒川上流河川事務所

参加費 500円

まぼろしのいきものをさがせ

荒川でまぼろしのミドリシジミを探せ！

「あらかわで」
まぼろしの
いきもの
をさがせ!!

日程
10月23日 雨天予定日10月24日

イベント概要
荒川の大自然の中で幻の生き物を探そう！
見つけた生き物によって様々な景品がもらえるよ！
※実際に生きている生き物ではなく生き物が描かれた
パネルを探すイベントです

持ち物
筆記用具、カメラ（又はスマートフォン）

参加費
一名につき500円

汚れてもいい格好で来てね！

3. 東京デザイン専門学校

■Bクラス

優秀賞

秋のたろうえもん祭り



秋の
たろうえもん祭り
～めざせ!自然博士～

荒川太郎右衛門自然再生地には様々な生き物や植物が生息しています。今回のイベントでは、ゲームを楽しみながら生息している生物や植物を学ぶことができます。是非ご参加ください!

ゲームで遊んで自然を学ぼう!

景品もあるよ!

日時 2021年10月23日(土) ※雨天予備日は10月24日(日)
時間 10時～12時 場所 荒川太郎右衛門自然再生地
申込期限 〇月〇日(〇)まで ※先着50名 参加費 500円

ブース内容

- 自然博士のたろうえもん**
輪投げで遊びながら太郎右衛門の植物について勉強しよう!
自然博士を目指せ!
- 景品さがしゲーム**
君は太郎右衛門に生息する虫博士になろう!
太郎右衛門の植物について勉強しよう!
自然博士を目指せ!
- 自然博士のたろうえもん**
太郎右衛門に住んでいる虫博士になろう!
玉入れゲームで君の観察力が試される!
- 虫博士のたろうえもん**
この動物の名前がわかるかな?
写真と名前を正しい組み合わせにしよう!
目隠せ全問正解!

申込・お問合せ
荒川太郎右衛門地区自然再生地協議会事務局 国土交通省関東地方整備局荒川上流河川事務所内
〒350-1124 川崎市新倉町 3-12 TEL: 049-220-0145 / FAX: 049-247-9850 / E-mail: ktr-tarou@mlt.go.jp

特別賞

荒川自然大発見レース



荒川
Be with you
自然大発見レース

たろうえもんの助手になって荒川を探索しよう!!

荒川太郎右衛門自然再生地ではかつての豊かな生態系を築るため様々な活動が行われています。たろうえもんの助手として荒川を題材とした3つのミッションをクリアしゴールを目指すレースイベントです。

上位3人には嬉しい景品も!

会場: 荒川太郎右衛門自然再生地
定員: 50人
時間: 10時～12時
雨天延長: 10月24日
参加費: 一人につき500円
持ち物・服装: 長袖、長ズボン、飲み物
写真が撮れる物(携帯など)
イベント内容: ミッションをクリアしゴールを目指せ!
注意事項: 生き物を持ち帰るのはご遠慮いただいております

お問い合わせ先
〒350-1124 川崎市新倉町 3-12
国土交通省関東地方整備局
荒川上流河川事務所内
荒川太郎右衛門地区自然再生地協議会事務局
TEL: 049-220-0145 / FAX: 049-247-9850 / E-mail: ktr-tarou@mlt.go.jp
【主催】荒川太郎右衛門地区自然再生地協議会

最優秀賞

荒川クリーン大作戦



荒川クリーン大作戦
たいさくせん

参上!

たすけし!

2021年10月23日(土)
10時～12時分
雨天順延 10月24日(日)

会場: 荒川太郎右衛門(中池)
対象: 主に小学生親子を対象
人数: 50名程度(定員)
参加費: 1名につき500円

イベント内容
1. 自然再生地や人権教育
2. 自然再生地や人権教育
3. 自然再生地や人権教育
4. 自然再生地や人権教育
5. 自然再生地や人権教育
6. 自然再生地や人権教育
7. 自然再生地や人権教育
8. 自然再生地や人権教育
9. 自然再生地や人権教育
10. 自然再生地や人権教育

3. 東京デザイン専門学校

2021東京デザイン専門学校・荒川太郎右衛門地区自然再生事業プロモーション提案の選考結果（案）

提案タイトル		概要	賞	選考理由
荒川クリーン大作戦		刈り取った外来種を利用して、草木染めを体験する企画	最優秀賞	参加者に外来種植物の駆除を体験してもらうことで、自然を守る活動に直接つながる企画であり、刈り取った外来種を染物の原料にする視点が評価できる。また、ポスターのテイストが今まで協議会が使用してきたものには無い新しいデザインである。
いきものカードあわせ		動植物のヒントが描かれた1枚のカードを元に、ペアになるもう1枚のカードを探す企画	優秀賞	動植物が実際に生息する場所をヒントにカードを探すため、楽しみながら生物について知ることができる企画である。いきものカードは大人もコレクションしたくなるような、親しみやすく可愛いデザインである。
荒川探検隊		モンスター化した在来種・外来種のパネルを探し出し、QRコードからモンスターの情報を得ながら、図鑑を完成させる企画	優秀賞	外来種と在来種のキャラクターデザインが優れている。それぞれの名前をモチーフに作られているため、その生き物を知らない人でも覚えやすく、親しみを感じることができるデザインである。
まぼろしのいきものをさがせ！		生物と点数が描かれたパネルを探し出し、点数の合計点を競う企画	優秀賞	秋のイベントで見られる生物が限定されてしまう課題に対して、パネルにするという方法で課題解決している点が評価できる。またリーフレットやデジタルサイネージもシンプルでわかりやすいデザインである。
秋のたろうえもん祭り		4つのゲームが体験できる屋台を出し、楽しみながら荒川太郎右衛門について知ってもらう企画	優秀賞	4つのゲームで自然再生地に生息する生き物を網羅できるようバランスよく構成されている点が評価できる。また、人が集まりやすい「お祭り」をコンセプトとすることで、自然再生地の認知拡大につながる企画である。小学校の出張授業やショッピングセンターでの出店などの活用が期待できる。
荒川自然大発見レース		探索をしながらミッションに挑戦し、ゴールするまでの速さを競う企画	特別賞	ミッションを進めていくと、自然再生地の探索もできるよう工夫された企画である。また、表彰状のクオリティが高く、参加者に喜ばれるデザインであり、他の場面での活用も期待できる。

3. 東京デザイン専門学校

○今後の進め方（案）

- ・ イベント終了後の11月に東京デザイン専門学校へ出向いて、【表彰状・感謝状贈呈】を予定しています。
- ・ 感謝状は浅枝会長名で贈呈します。
- ・ 最優秀賞、優秀賞、特別賞のほかにも活用させていただきたい企画やデザインがあるため、学校と相談の上、協議会の活動に活用させていただきたいと考えています。
- ・ 来年度も東京デザイン専門学校との関係性を継続し、連携した取り組みを実施していただけるよう、連携内容（テーマ）について学校と意見交換を重ねていきたいと考えています。具体的には、①自治体との連携企画、②近隣商業施設との連携企画、③自然再生地の魅力をアップするデザイン企画など、考えられます。そのほかアイデアを募ります。

○スケジュール（案）

項目	R3年6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	R4年1月	2月	3月
東京デザイン専門学校	プレゼンテーション [15日]	成果発表 [6日]	評価結果 (案)報告 採用企画実施に向けて打ち合わせ		秋イベント [23日(予備日24日)]	履修後 アンケート 表彰状・感謝状贈呈		次年度の取り組みについて意見交換		
荒川太郎右衛門地区自然再生協議会					秋イベント [23日(予備日24日)] ◇維持管理・環境管理専門委員会(26日)		◇維持管理・環境管理専門委員会		◇運営委員会 ◇協議会	◇維持管理・環境管理専門委員会

4. 本田航空（株）の維持管理作業の報告

●6月6日（日）に上池モトクロス場跡地Aにて本田航空（株）の協力による草刈りが実施されました。

上流側入り口付近

作業前



作業後



下流側入り口付近

作業前



作業後



通路内の様子①

作業前



作業後



通路内の様子②

作業前



作業後



上池



作業範囲

4. 本田航空（株）の維持管理作業の報告

●7月13日（火）と7月18日（日）に中池広場にて本田航空（株）の協力による草刈りが実施されました。

中池広場の作業前（7月13日（火））



中池広場の作業後（7月18日（日））



中池



作業範囲

荒川の草花の植栽箇所
※植栽箇所がわかるよう、
事前に協議会にて
マーキングを実施しました。

4. 本田航空（株）の維持管理作業の報告

● 9月25日（土）に上池モトクロス場跡地Aにて本田航空（株）の協力による草刈りが実施されました。

上流側入り口付近



下流側入り口付近



通路内の様子①



通路内の様子②



4. 本田航空（株）の維持管理作業の報告

● 10月4日（月）に中池広場にて本田航空（株）の協力による草刈りが実施されました。

中池広場①



中池広場②



中池広場③



中池通路



5. マーケットリサーチの協議結果

●前回報告（6月4日）からの進捗について報告します。

日時	団体名	対応者	協議結果
9月24日(金)	アリオ 上尾	委員長、 事務局	・過年度までに協議会と東京デザイン専門学校との連携協働により企画提案いただいたコンテンツ「たろえもんの冒険（迷路）」、「プロモーション動画・広報パネル」、「荒川灯ろうまつり」たろえもんを灯せ」の活用及び「太郎右衛門自然再生地」のギャラリートークの実施を提案し、基本的には全て実施できるとなった。 ・実施時期は11月が有力候補で、内容によっては1月でも実施できるかもしれない。 ・次年度、協議会とコラボし、現地で催しを行うことも可能。資金面の提供もできる。そのためには、年内に協議ができるとうい。なお、その場合、販売促進費からの支出となるため、想定する参加者数が重要となる。参加者数も需要だが、イベントの目的、内容（内容は未定のため今年度実績でよい）、効果はきちんと説明してもらいたい。
10月20日 (水)	埼玉県 高校生物 研究会	委員長	・参加者に対して、自然再生事業の紹介アンケートを配布した。 ・アンケート結果は、後日FAXでの返信に設定した。
7月15日 (木)	S財団	委員長、 事務局	・モニタリング期間が終わったのちの自然再生の活動のイメージについて確認したい。 ・協定締結後の保安全管理の活動について1回目は200名ほどの参加者が訪れることもあるが、2回目は数名であったこともあり差がある。目的は、あくまで自然の管理への参加だが、加盟店の方々に継続的に参加してもらうための工夫が必要である。 ・常設されたトイレを望まれる方も一部いるので調整している。
10月20日 (水)		事務局 (電話)	・9月の理事会で、7月に提示された計画については了承された。 ・最終判断は、年度内（2月末まで）に事務局長が判断する。インフラなどが判断材料になると思われる。 ・協定締結後は、11月、2月の年2回に現地活動をするイメージでいる。 ・11月末までに、現時点での10年間の具体の計画※を提示してもらいたい。 ※維持管理の時期・内容・参加規模と先だって提出してもらった10年間の計画で、仮に事務局の荒川上流河川事務所が手を引いた場合どうなるのかを示してもらいたい。 ・11月下旬まで、現地活動が続くため、12月上旬に今後にむけた具体の協議ができればと思う。